

## 研究実施のお知らせ

研究課題名：濾胞性リンパ腫における RNA 絶対定量による遺伝子発現シグニチャーの解析  
研究

研究期間：2019年4月～2024年3月

仙台市立病院では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年5月30日施行）に基づき、匿名化された既存試料・情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

### 【研究の対象となる方】

2010～2016年に当院で診療を受けられた濾胞性リンパ腫の方

### 【研究の目的と意義】

濾胞性リンパ腫患者さんの病理検体を用いて腫瘍細胞の遺伝子発現を解析し、臨床経過と併せて解析することで、予後に関する発現パターンを検討します。但し、この研究により研究対象者個人の方の予後が明らかになるわけではありません。

### 【研究の方法】

対象症例の方から過去に採取したリンパ節などの病理検体を用いて発現解析を行います。臨床情報については、医療記録をあたり、検査所見や治療内容、経過等について情報を収集し解析します。

### 【研究に用いる試料・情報の種類】

試料：病理検体

情報：病歴、検査所見、治療内容 など

診療録に記録された診療情報を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても個人が特定されない形で行います。また、当該研究とは別の目的で遺伝子検索を行うことはありません。

### 【研究の実施体制】

この研究は、多施設共同研究として、以下の共同研究機関で実施されます。

研究代表者

東北大学病院 血液免疫科：張替秀郎

研究参加施設

仙台市立病院：山本譲司

仙台医療センター：勝岡優奈

宮城県立がんセンター：佐々木治

大崎市民病院：高橋太郎

石巻赤十字病院：中嶋真治

**【お問い合わせ先】**

この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合などは、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

仙台市立病院 血液内科

科部長 山本譲司（当院の研究責任者）

仙台市太白区あすと長町一丁目 1 番 1 号

電話：022-308-7111（代表）